

県議会議員はくいし恵子の

風だより



'24. 6月議会報告ダイジェスト

発行者 はくいし 恵子
事務所 松江市大輪町414-12
TEL/FAX 0852-23-0880
発行日 2024年7月14日

* はじめに

'24年6月議会の報告をお届けします。4月の衆議院補欠選挙後の議会となりましたが、論戦は次期創生計画に関するものが多かったように思います。私は相次いで寄せられた福祉関係の質問が中心でした。ご意見などお寄せいただければ幸いです。

*6月定例議会、一般質問

質問：ギャンブル依存症について

1) 誰でも陥る可能性のあるギャンブル依存症について、啓発週間を活用して当事者や家族の会も含め、更に啓発・周知をお願いしたい。(健福部長)

次期計画で啓発週間の具体的な取組を検討し取組む。当事者・家族の会の周知や地域・職場での啓発をどうしていくのかも次期計画策定過程で検討する。

2) ネットで手軽にギャンブルにアクセスできる現在、子どもも心配。学校と家族が連携した予防教育が必要。現状と今後の進め方を伺う。(教育長)

指導要領に基づき高校では保健体育の授業で、小中学校はネット犯罪やトラブルに巻き込まれない対応をメディア教室等で行い、教員・保護者にはルール作りの必要性を啓発。今後は健康福祉部とも連携する。

3) 県ギャンブル依存症等対策推進計画の見直しに当たっては家族の会にも入ってもらい、会が作成されたリーフもお借りして活用してはと思うが如何。(健福部長)

現協議会にも当事者・家族会が入っているが、次期は他の当事者・家族会の参加も検討している。家族の会のリーフの活用も検討する。

質問：指談（ゆびだん）について

*指談とは何か：目の見えない人には点字が、耳の聞こえない人には手話がコミュニケーション手段として広く知られていますが、言葉を発することができない人や重度障がい者など身体的に不自由がある人とのコミュニケーション手段はほとんど知られていません。指談は数少ない手段の一つで、かすかな指の動きを支援者が手のひらや指先で読み取り、意思を確認する方法です。

1) 国内でもほとんど知られていないコミュニケーション手段である指談を山陰地方で広めようと活動されている方、実際に使っている方もいる。しかし知られていないために誤解を受けやすく、本人の意思と認めてもらえないこともある。まず、知ってもらうことが大切だが、県の考えを伺う。(健福部長)

指談はまだ広く知られていない。まずは意思疎通の手段であること、指談によって意思を表現できる方がおられることを周知していかなければならないと考える。

- 2) 障がい者の合理的配慮として指談がコミュニケーション手段の一つと広く県民に認知されるよう、例えば支援者の講演会等を県民や障がい者施設、介護施設に参加を促す等周知に努めてほしいが、所見を伺う。(健福部長)

まずは現状を行政が知って理解する必要がある。意思疎通の手段、支援内容を県民に正しく理解してもらえよう講演会の周知も含め検討していく。

- 3) 県、市町村職員への理解をどう広げていき、深めていくのか見解を伺う。(健福部長)

指談が知られていない現状から、まず県・市町村の福祉部門の職員が理解を深めることが必要。県健康福祉部内での研修会を検討する。

- 4) 教育関係者にも理解してもらうために、講演会への参加や研修に取り入れることが大切と考えるが、所見を伺う。(教育長)

教員の間でも知られていない。研究が必要だが、障がいのある子どものコミュニケーション手段の一つとして市町村教委とも情報共有し、考えていきたい。

質問：ジェンダー平等な職員配置について

- 1) 県職場を見ると男性が多い傾向だが、男性が少ない職場もある。バランスの良い県政のために採用や配置の男女バランスを考えてほしいが如何。(総務部長)

バランスの取れた施策実現のためには男女のバランスは必要。採用については募集時のPRを工夫したい。バランスの悪いところは工夫してバランス良く配置する。



6月議会が終了し、1週間以上たってからのお便り作成です。今年は梅雨入りが遅かったのですが、いきなりの大雨で我が家の後ろの川はあふれる寸前でした。幸い様々な対策が進んでいることが功を奏し、今までなら床上浸水だったところ、そうならなかったことに胸をなでおろしています。黒田町や春日町は対策もむなしく、またも水があふれ町がつかまりました。比津川の改修など抜本的な対策が緊急に必要だと感じたところです。

4月の衆議院補欠選挙では、小選挙区制になって初めての野党候補(亀井亜紀子)の勝利となりました。それも「ゼロうち」と言われる8時ちょうどの発表でした。期間中一緒に回っていても今までと反応が違うと感じてはいましたが、県民の皆さんの怒りは相当のものだったんだな、と改めて思ったところです。秋には行われるかもしれない本選挙に向け、皆様方を裏切らない活動をしていきたいと思っています。

ご意見ご感想をお寄せいただくと嬉しく思います。引き続きのご支援どうぞよろしくお願いいたします m(_)_m

2024年7月14日

はくいし恵子



HPIは <http://www.k-hakuishi.sakura.ne.jp/office/>

FBは「はくいし恵子」事務所 FBは「はくいし恵子とともに」で!